

学校図書館館便り 11月号 発行日 平成30年11月20日
 ほん ゆう えん ち
本の遊園地
 荒川区立尾久西小学校 校長 末永 寿宣
 学校図書館部

※うちの人といっしょに読みましょう

立冬を過ぎ暦の上では冬になりました

これから12月の冬至まで昼間の時間がどんどん短くなります。山からは雪の便りが

届くころです。そろそろ手袋が欲しくなります。



図書館資料を活用して授業をしています

尾久西小学校の児童は本が大好きです。昨年1年間の本の貸し出しは3万5千冊以上で

した。一人あたりおよそ85冊にもなります。そして授業で本を活用することも活発に

行われています。2学期だけでも1年生は絵本の読み聞かせ、2年生は国語の教科書に

でてきた「オナモミ」に関連した調べ学習をすすめました。3年生は図鑑の仕組みを学

び、4年生は百科事典の使い方を学習しました。

高学年になると、今まで学んできた図書館活用の知識

を生かし、国語・社会科・理科だけではなく音楽や図工

においても本を活用する授業が行われています。

情報を自分で選び取る力が育っています。



『総合百科事典ポプラディア』ポプラ社
4年生が使いました

新しい本が届いています

2学期になってから100冊以上の本を購入しました。楽しい本、考えさせられる本、

ちょっと怖い本、先生おすすめの本、学習に使う本、自由工作に役立つ本、たくさん

の種類の本があります。3階“知識の合衆国”に展示後それぞれの場所へ配架されます。



左から 『あそび読本』加古里子 著（福音館書店）

『むしさん なんのぎょうれつ?』オームラトモコ 作（ポプラ社）

『はこ』小野不由美 作（岩崎書店）

『わかったさんの こんがりおやつ』寺村輝夫（あかね書房）



本とお友だちになろう！【学校司書からのおすすめ】

『脳を育て、夢をかなえる』（分類ラベル 491・か）

川島 隆太 著 くもん出版

作者の川島隆太さんは、脳の研究をしている先生です。この本で

は脳がどんな働きをしているか、やさしく解説してくれます。

みなさんのおでこのすぐ後ろ側に、脳の“前頭前野”というところ

があります。人間がほかの動物と違うのはこの“前頭前野”が大きく発達しているから

だともいわれています。ゲームをしている時、マンガを読んでいる時、本を読んでいる時、

脳はどんなふうに活動しているでしょう。6年生のブックトークでも紹介しました。

